



OKAYAMA
KENKO
KEI WO
KANGAERU
KAI

OK・4CUS

岡山の健康経営にFOCUS

岡山健康経営を考える会 会報誌

第5号(2024年5月発行)

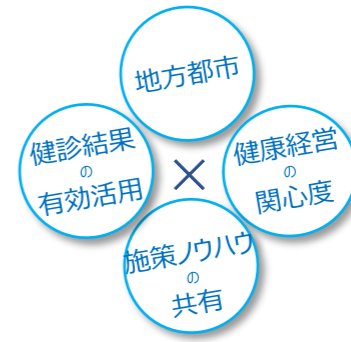
「健康経営」はNPO法人健康経営研究会により商標登録されています

『岡山 健康経営を考える会』とは？

超高齢化が進む日本では、その生産性を維持する方法の一つとして「健康経営」の取り組みが、大企業を中心に注目されています。

一方で、日本の421万企業のうち、99.7%は中小企業で構成されており、生産性維持、向上の観点からも中小企業の健康経営の実践が課題となっております。

岡山は健康経営の関心が高い！



岡山は経産省が推進する「健康経営優良認定制度」で認定される企業数が、地方としては最も多い県であり、健康経営の関心が高い県と言えます。

そこで、県内中小規模法人がこれまで以上に健康経営に関心を持ち、取り組みを促進、充実していくためにも、法人有志が連携して広く県内外の情報、事例等の取得を進めることが重要と考えました。

健康経営とは？

健康経営とは、従業員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉え、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指す経営手法のこと

健康経営優良法人認定制度とは？

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



岡山では518社が中小規模法人部門認定を受け、うち18社がプライト500を取得しており、他県をはるかに上回っています。『岡山 健康経営を考える会』会員企業・団体でも多くの企業が優良法人認定を取得されています。

それぞれの健康施策やノウハウを支援の無い範囲で共有し、重要と考えられる共通の課題については共同検討の機会を設けて、岡山の状況にマッチした施策開発、改善を「目指すべく、『岡山健康経営を考える会』の設立に至りました。このような取り組みは全国でも珍しく、先進的なものと考えられます。

2023年度 下期総会講演会開催しました



講演会
演題「企業の食習慣改善を通じたパフォーマンス向上のヒント」
株式会社タニタヘルスリンク 龍口 知子氏

岡山 健康経営を考える会 会員企業56社 (2024年4月現在) 50音順 敬称略

- | | | | |
|-------------------|----------------|----------------|-----------------|
| 天野産業株式会社 | 片山工業株式会社 | ★セリオ株式会社 | 有限会社フクシマ宅建 |
| 株式会社荒木組 | 菅公学生服株式会社 | ダイヤ工業株式会社 | 藤クリーン株式会社 |
| 井原精機株式会社 | 関西プラスチック工業株式会社 | 株式会社竹本商事運輸 | ★株式会社フジワラテクノアート |
| 株式会社ウッドィオネダ | 共進運輸倉庫株式会社 | 株式会社タック | 双葉車輛株式会社 |
| 栄光テクノ株式会社 | 倉敷ボーリング機工株式会社 | 株式会社テックサポート | 株式会社フルカワ商事 |
| オーエム機器株式会社 | 倉敷レーザー株式会社 | 株式会社デンシヨク | 株式会社丸五 |
| オーエム産業株式会社 | クラブ株式会社 | 中村建設株式会社 | 水島運搬機株式会社 |
| 岡山ガス株式会社 | ★株式会社コンケン | にしみ清掃株式会社 | みのる産業株式会社 |
| 一般社団法人岡山県商工会議所連合会 | 有限会社近藤鉄工所 | ★株式会社ニッカリ | |
| 岡山交通株式会社 | 桜田工業株式会社 | 日本キャストブル工業株式会社 | |
| 株式会社岡山スポーツ会館 | 有限会社三協鋳螺 | ネットヨタ山陽株式会社 | |
| 株式会社岡山高島屋 | 株式会社三幸工務店 | 服部興業株式会社 | |
| 岡山ビューホテル | 山陽環境開発株式会社 | パナソニック吉備株式会社 | |
| 株式会社カートップ | シーアール物流株式会社 | 備商株式会社 | |
| カシスコミュニケーション株式会社 | シーユーピー株式会社 | 備前化成株式会社 | |
| カジノン株式会社 | ★一般財団法人淳風会 | 株式会社飛竜 | |

★発起法人

会員企業随時募集中!!

- ①法人・団体名 ②業種 ③従業員数 ④代表者・担当者 ⑤連絡先 ⑥加入健保
①～⑥を以下のアドレスまでご連絡ください

ok4@junpukai.or.jp

『岡山 健康経営を考える会』事務局：一般財団法人 淳風会
岡山市北区大供2-3-1 TEL：086-226-2666(代表)



2024年度の会長には、2023年年度に引き続きフジワラテクノアートの藤原社長が選任されました。

2月27日に岡山国際交流センターにて、考える会下期総会及び講演会を開催しました。総会では次年度会長の選任と、新規会員企業13社の承認決議が行われました。

総会後には株式会社タニタヘルスリンクの管理栄養士で健康運動指導士の龍口知子先生をお招きした講演会を開催。健康総合企業のタニタで実践されている健康経営とは？



当日の配布資料より朝食を食べないリスクなど

今会報誌では講演会の振り返りの他に、健康経営優良法人2024について紹介します。

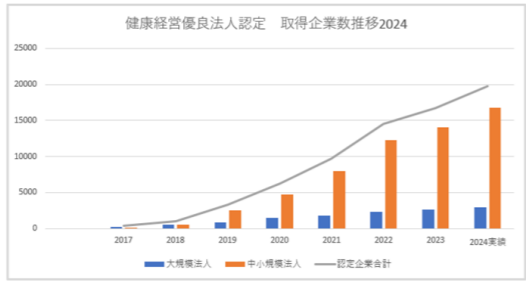


健康経営優良法人認定の発表

3月11日に「健康経営優良法人2024」が発表されました。認定された企業の皆様、おめでとうございませう！8回目となる今回は、大規模法人部門（上位法人には「ホワイト500」の冠を付加）に2988法人が、中小規模法人部門に16733法人（上位法人には「ブライト500」の冠を付加）が、日本健康会議より認定されています。

健康経営優良法人認定 取得企業数推移2024 (注釈)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024実績
大規模法人	235	498	821	1,481	1,801	2,299	2,676	2,988
中小規模法人	95	537	2,503	4,723	7,934	12,255	14,012	16,733
認定企業合計	330	1,035	3,324	6,204	9,735	14,554	16,688	19,721



認定企業の皆様 おめでとうございませう！

岡山県においてはホワイト500企業2社、大規模法人部門32社、ブライト500企業18社、中小規模法人部門500社が認定され前年から51社増加しております。中小規模部門では全国で8番目に多く、中四国九州地方では5年連続で1位の認定社数となっております。中小企業が大多数を占める岡山県は、特に健康経営に関する意識が高いことがわかります。

一方で認定社数の増加に伴い、健康経営度調査に虚偽申告をして認定を取得しようとする企業も増加していることから、日本健康会議では「健康経営優良法人2024」発表の3月11日に「健康経営優良法人」に認定された法人の変更と返納等の規約、申請・認定に対する疑義「情報提供フォーム」を公開しています。

健康経営は認定されることだけでなく、企業の生産性維持・向上につながる従業員への健康づくりに取り組んだ結果と捉え、考える会での活動もその一翼を担える存在になってゆければと思います。

発足から約1年

下期総会には33社44名が出席。2023年度活動報告の後に、次年度会長の選任及び新規会員企業の承認決議が行われました。考える会24年度会長には、フジワラテクノアートのは、藤原社長が23年度に続き選任されました。新規会員承認決議では、13社の入会が全会一致で決議されました。

発足から約1年、24年度も定期的な会報誌の発行やこれまでのような講演会、企業訪問の他に健康経営の課題解決につながるような分科会の開催を計画していきたいと考えております。

岡山 健康経営を考える会へようこそ！

2月27日付け 新規会員企業様

株式会社 テックサポート	シーユーピー株式会社
クラブ株式会社	中村建設株式会社
株式会社 デンシヨク	栄光テクノ株式会社
株式会社 フルカワ商事	共進運輸倉庫株式会社
株式会社 飛竜	天野産業株式会社
倉敷ボーリング機工株式会社	有限会社 フクシマ宅建
日本キャストブル工業株式会社	

企業訪問計画！

次回の企業訪問は2024年6月11日を予定しております。訪問企業は、この4月に適用された『働き方改革関連法』の真つただ中にあるコンケングループ（岡山市南区）にお邪魔させていただきます。同社は社員とその家族が心身ともに健康であることを経営上の重要課題とされ、5年連続で健康経営優良法人の認定を取得されています。その取り組みに直接触れることで新たな発見も期待されるのではないのでしょうか。参加方法については別途事務局よりご連絡させていただきます。

次回企業訪問について

日付…6月11日(火)
時間…13時30分受付
14時〜16時

場所…コンケングループ
住所…岡山市南区藤田
166418

コンケングループ
HPはこちら

タニタグループが実践する健康経営とは？

講演会ではタニタヘルスリンクの龍口知子先生が登壇し、タニタ流の健康経営について紹介いただきました。また、タニタ食堂のノウハウを活かした食に関するアプローチも紹介され、栄養バランスに優れた食事が従業員の健康維持に寄与することが示され、健康的な食生活が企業文化の一部となり、従業員の健康意識向上に貢献したそうです。

参加者からは、これらのアプローチが企業における生産性にどのように貢献するかや、その評価方法などについても質問が及びました。生産性向上の評価方法については、定期的なアンケート調査やストレスチェックの結果など、健診結果以外のデータも組み合わせることで総合的に評価することの重要性を解説いただきました。

仕事効率を上げる食事法を紹介

岡山で講演会
健康経営を考える会
健康経営を推進する「岡山」の講演会27日、岡山市内において、健康経営サテライト事業を展開するタニタヘルスリンク(東京)の管理栄養士・龍口知子さんが「仕事効率を上げるための食事法」をテーマに講演しました。

「上昇と低下が気配や疲れやすさを招く」と語り、食事で副交感神経を最初に準備し、血糖値の上昇を緩やかにし、仕事の維持につながることを話しました。

健康経営に向けた自社の事例として、消費カロリーを計測できる社員証の費用を1日1回の休養費として、参加状況に応じて買い物を促すポイントを与える健康経営の担当より50分お聴いた。(高橋由大)

メディア露出情報

3月28日、山陽新聞社主催の「仕事力アップ健康経営セミナー」が開催され、株式会社タックの高橋取締役、淳風会の稲岡理事が登壇。健康経営の取り組みの事例を紹介するとともに、考える会の活動についても紹介されました。4月29日の山陽新聞朝刊でも同セミナーに関する記事が取り上げられました。

メンタルヘルス分科会

優良法人認定の健康経営度調査でもそのウエイトが年々高まっている「メンタルヘルス」に関しては、健康経営を推進するうえでも関心が高いと思います。

先に実施させていただいた分科会に関するアンケートでも「メンタルヘルス」への実質的な取り組み、またそれをどのように会社の活動と一体化させるかといったところが皆さまの強い関心が窺われました。2024年度の分科会は「メンタルヘルス」をテーマとして取り上げたいと考えております。現在具体的な内容、日程等を詰めております。固まり次第ご案内させていただきます。

健活事業所の取り組み

2024年4月29日山陽新聞朝刊 ©山陽新聞社 無断複製・転載禁止

治療と仕事の両立を目指す

高橋 千重紀成 (Chika Terahashi)
株式会社タック 取締役兼専任管理栄養士

当社は地下鉄トキエ工業のシステムエンジニアとして働く高橋千重紀成さん(仮名)が、2023年12月にがんを患った。治療と仕事の両立を目指すため、健康経営の取り組みを推進する。高橋さんは、健康経営の取り組みを通じて、がんの治療と仕事の両立を実現し、健康経営の重要性を再認識した。

がんの早期発見 治療に注力

稲岡 美穂氏 (Mitsuko Ino)
淳風会 専任管理栄養士

健康経営の取り組みを通じて、がんの早期発見と治療に注力し、健康経営の重要性を再認識した。